

〈総 評〉

園名 : ドレミキッズ保育園

P1

	項 目	評価の高いところ	改善すべきところ
I	福祉サービスの基本方針と組織	<p>① 保育方針、保育目標が明確にされており、それらは園内掲示、入園のしおり、ホームページ等、保護者や職員への周知の為の取り組みがされています。</p> <p>② 園長、副園長ら管理職は、責任と役割を明確にした上で、リーダーシップを発揮され、特に月2回定期的に全体職員会を開催し、「行事の計画、及び反省」「給食」「保育の内容」「園児の情報」「第三者評価について」等の話し合いを行い、会議を通じて職員間の情報を共有されていました。</p>	<p>① 中、長期計画を基に単年度事業計画を策定すること、また計画、実施、見直しのPDCAサイクルを確立して取り組まれてはいかがでしょうか。</p>
II	組織の運営管理	<p>① 保育園運営は、法人の方針の下、園長、副園長を中心に管理されており、組織運営、職員育成、施設整備などの面でも積極的に取り組まれていました。</p> <p>② 地域の子育てニーズを把握した上で「一時保育」や「絵本の読み聞かせ会」など子育て支援事業にも積極的に取り組まれていました。</p>	<p>① 職員会議を月2回開催し、多くの情報はその機会に職員間で共有されていましたが、今後はその内容に応じた記録方法を検討するなど、より周知できるよう改善されてはいかがでしょうか。</p>
III	適切な福祉サービスの実施	<p>① 乳児保育、幼児保育の生活場面ごとのマニュアルや、環境構成や保育士の援助方法が記されている「遊び」のマニュアルが作成されており、それらに基づき職員が共通認識された上で保育に取り組まれました。</p> <p>② 保護者からのご意見や苦情に対しても個々に対応され、またプライバシーに配慮の上、公表もされていて保護者との信頼関係の構築に努力されていることが伺えました。</p>	<p>① 各マニュアルの整備はされていますが、それらの実施状況の把握や改善する仕組みを構築されてはいかがでしょうか。</p>

IV	実施する福祉サービスの内容	①「食事」に関する取り組みとしては、安全な食材での手作り献立や、バイキング形式を取り入れるなど配膳にも配慮され、また幼児期に必要な食事の基本的習慣が身につくように保育士が配慮し言葉かけをされていました。	①子どもの内科、歯科検診等実施後に、個別に保育に反映しなければならない内容等を記録をするなど、情報共有の方法を検討されてはいかがでしょうか。
		②週に数回、身近な自然に触れ合える園外保育を実施し、後日その体験を絵画活動等に活かす等、継続した保育が実践されており様々な表現活動ができる保育を提供されていました。	
	総合所見	開園6年目を迎え園長、副園長のリーダーシップの下、職員全体で保育園運営されており、特に「一時保育」の充実や「絵本の読み聞かせ会」を開催するなど、地域の子育て支援にも積極的に取り組まれました。また保育の特色として、周辺に公園が多い立地を活かして、園外散歩に頻繁に出掛け地域の人達と触れ合ったり、「遊び」を通して学べる「オルフェソード」（リズム音楽）、「ECCジュニアによる英語保育」を採り入れる等、園の独自性が高く評価されます。	